



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月8日

上場会社名 株式会社アクセル 上場取引所 東
コード番号 6730 URL <https://www.axell.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 齊藤 昭宏
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理グループ (氏名) 植野 悦匡 TEL 03-5298-1670
ゼネラルマネージャー
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,475	30.6	777	126.4	793	130.9	581	98.1
2023年3月期第1四半期	3,426	46.4	343	76.1	343	72.9	293	85.9

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 611百万円 (120.7%) 2023年3月期第1四半期 277百万円 (76.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	53.46	53.21
2023年3月期第1四半期	27.12	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第1四半期	13,475	11,466	84.2	1,042.51
2023年3月期	13,883	11,695	83.5	1,064.72

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 11,349百万円 2023年3月期 11,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	78.00	78.00
2024年3月期	-	-	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	0.00	-	51.00	51.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2023年3月期期末配当金の内訳 普通配当62円 記念配当16円（上場20周年記念配当）

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	8,410	19.1	980	13.3	990	10.8	720	2.7	66.15
通期	15,440	6.7	1,510	△6.5	1,530	△15.6	1,100	△18.8	101.07

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	11,211,989株	2023年3月期	11,211,989株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	324,917株	2023年3月期	328,917株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	10,884,731株	2023年3月期1Q	10,828,392株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	8
3. その他	9
最近における四半期毎の業績の推移	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し規制緩和が進んだことにより、社会経済活動の正常化が進み、景気に持ち直しの動きが見られております。しかしながら、資源価格や原材料価格の高騰、さらには主要各国の金利政策に伴う為替相場の大幅な変動懸念など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主力市場であるパチンコ・パチスロ機市場は、スマートスロットの市場投入により、パチスロ機市場の回復傾向が鮮明になるなど、底堅く推移しているものと分析しております。

かかる環境の中で当社グループは、パチンコ・パチスロ機市場での安定収益確保に向けた取り組み、組み込み機器市場（注1）に向けたグラフィックスLSIの販売拡大、さらにはAI領域を中心とする新規事業の規模拡大に向けた取り組みに注力いたしました。また、新規事業の展開を加速させる観点から、アライアンスや出資の検討等を積極的に実施いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同四半期比1,049百万円増（同30.6%増）となる4,475百万円となりました。売上総利益は売上高の増収に伴い前年同四半期比361百万円増（同32.6%増）となる1,471百万円、売上総利益率は同0.5ポイント改善となる32.9%となっております。販売費及び一般管理費は、前年同四半期比72百万円減（同9.5%減）となる693百万円となりました。販売費及び一般管理費のうち研究開発費は、前年同四半期比117百万円減（同25.8%減）となる338百万円となっております。

以上により、営業利益は前年同四半期比434百万円増（同126.4%増）となる777百万円、経常利益は前年同四半期比449百万円増（同130.9%増）となる793百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比288百万円増（同98.1%増）となる581百万円となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。また、下記セグメントのほか、各セグメントに配分していない全社費用が189百万円となっております。

① LSI開発販売関連

LSI開発販売関連は既存事業であるパチンコ・パチスロ機向け製品で構成されており、売上高は前年同四半期比1,033百万円増（同31.5%増）となる4,311百万円、セグメント利益は同440百万円増（同75.5%増）となる1,024百万円となりました。主力製品であるパチンコ・パチスロ機向けグラフィックスLSIは前年同四半期に対し8.3万个増となる19.0万个の販売となりましたが、メモリモジュール（注2）製品は前年同四半期を下回る販売となりました。なお、当第1四半期末の同セグメントの受注残高は22,437百万円となっておりますが、半導体の需給ひっ迫を背景に多くのメーカーにおいて部材を積極的に確保する動きを見せており、本受注残には来期以降の販売予定分が含まれております。

② 新規事業関連

新規事業関連は、組み込み機器向け製品に加え、AIやWeb3、ブロックチェーン領域を中心としたスタートアップ事業であり、AI領域での売上高を中心に、売上高は前年同四半期比16百万円増（同11.1%増）となる164百万円、セグメント損失は同19百万円減（前年同四半期は76百万円の損失）となる56百万円となりました。

（注1）「組み込み機器市場」とは、パチンコ・パチスロ機以外の組み込み機器の製造に係る市場として使用しております。組み込み機器とはコンピュータが内部に組み込まれており、そのコンピュータに特定のアプリケーションに特化した処理を行わせる電子装置を意味しております。医療機器や自動販売機、生活家電など多種多岐にわたる機器が組み込み機器に該当いたします。

（注2）「メモリモジュール」とは、パチンコ・パチスロ機の画像表示用基板に搭載される画像データを保持しておく部分の仕組みを意味しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末との比較で407百万円減少となる13,475百万円（前連結会計年度末比2.9%減）となりました。主な要因は、現金及び預金の減少（2,854百万円）に対し、売掛金及び契約資産の増加（859百万円）、有価証券の増加（300百万円）、商品及び製品の増加（1,060百万円）等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末との比較で177百万円減少となる2,009百万円（同8.1%減）となりました。主な要因は、未払法人税等の減少（61百万円）等によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末との比較で229百万円減少となる11,466百万円（同2.0%減）となりました。主な要因は、利益剰余金の減少（266百万円）等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想は、2023年5月9日に開示いたしました「2023年3月期 決算短信」に記載のとおりであります。当第1四半期連結累計期間の業績は、中間期の連結業績予想値に対して営業利益以下の各利益において約80%の進捗となっていることに加え、LSI開発販売関連セグメントにおける当第1四半期末の受注残高は22,437百万円となるなど、順調に推移しております。

しかしながら、一部製品における生産面での影響や顧客のその他の部材調達リスク、さらには第2四半期以降の市場の不透明さ等を鑑み、現時点においては予想値の見直しを積極的に実施する状況にはないものと判断しております。

今後の業績推移や顧客の需要動向等によって業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,509	6,655
売掛金及び契約資産	1,243	2,103
有価証券	1,200	1,500
商品及び製品	736	1,796
仕掛品	0	6
原材料及び貯蔵品	0	0
その他	108	127
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	12,798	12,189
固定資産		
有形固定資産	133	150
無形固定資産		
のれん	17	14
その他	25	25
無形固定資産合計	43	40
投資その他の資産	908	1,096
固定資産合計	1,084	1,286
資産合計	13,883	13,475
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,372	1,364
未払法人税等	276	214
賞与引当金	—	30
その他	496	355
流動負債合計	2,145	1,965
固定負債		
資産除去債務	40	40
その他	1	3
固定負債合計	42	44
負債合計	2,187	2,009
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,028	1,028
資本剰余金	896	897
利益剰余金	9,698	9,431
自己株式	△258	△255
株主資本合計	11,364	11,102
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	222	247
その他の包括利益累計額合計	222	247
新株予約権	30	32
非支配株主持分	77	83
純資産合計	11,695	11,466
負債純資産合計	13,883	13,475

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	3,426	4,475
売上原価	2,316	3,004
売上総利益	1,109	1,471
販売費及び一般管理費	766	693
営業利益	343	777
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	4	16
営業外収益合計	4	16
営業外費用		
為替差損	3	0
その他	—	0
営業外費用合計	3	0
経常利益	343	793
特別利益		
会員権売却益	2	—
その他	0	—
特別利益合計	2	—
特別損失		
減損損失	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	346	793
法人税等	47	205
四半期純利益	298	587
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	5
親会社株主に帰属する四半期純利益	293	581

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	298	587
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△21	24
その他の包括利益合計	△21	24
四半期包括利益	277	611
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	272	606
非支配株主に係る四半期包括利益	4	5

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	L S I 開発販 売関連	新規事業関連			
売上高					
外部顧客への売上高	3,278	147	3,426	—	3,426
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,278	147	3,426	—	3,426
セグメント利益又は損失 (△)	583	△76	507	△163	343

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△163百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	L S I 開発販 売関連	新規事業関連			
売上高					
外部顧客への売上高	4,311	164	4,475	—	4,475
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,311	164	4,475	—	4,475
セグメント利益又は損失 (△)	1,024	△56	967	△189	777

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△189百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分)

当社は、2023年7月20日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分（以下、「本自己株式処分」という。）を行うことを決議いたしました。

1. 処分の目的及び理由

当社は、2020年5月28日開催の取締役会において、当社の取締役（監査等委員である取締役を除く。以下、「対象取締役」という。）が株価の変動のメリットとリスクを株主の皆さまと共有し、株価上昇及び企業価値向上への貢献意欲を従来以上に高めることを目的として、対象取締役に対する譲渡制限付株式を交付する株式報酬制度（以下、「本制度」という。）を導入することを決議いたしました。また、2020年6月30日開催の当社第25期定時株主総会において、本制度に基づき、対象取締役に対する譲渡制限付株式に関する報酬等として支給する金銭報酬債権の総額を年額30百万円以内として設定すること、対象取締役に対して各事業年度において割り当てる譲渡制限付株式の総数は37,500株を上限とすること及び譲渡制限付株式の譲渡制限期間を20年間から30年間までの間で当社取締役会が定める期間とすること等につき、ご承認をいただいております。

2. 処分の概要

①払込期日	2023年8月15日
②処分する株式の種類及び数	当社普通株式 15,550株
③処分価額	1株につき1,607円
④処分総額	24,988,850円
⑤処分予定先	当社の取締役（監査等委員である取締役を除く。） 5名 15,550株
⑥その他	本自己株式処分については、金融商品取引法に基づく有価証券通知書を提出しております。

3. その他
最近における四半期毎の業績の推移
2024年3月期

(単位:百万円)

	第1四半期 2023年4月～ 2023年6月	第2四半期 2023年7月～ 2023年9月	第3四半期 2023年10月～ 2023年12月	第4四半期 2024年1月～ 2024年3月
売上高	4,475	—	—	—
売上総利益	1,471	—	—	—
営業利益	777	—	—	—
経常利益	793	—	—	—
税金等調整前四半期純利益	793	—	—	—
四半期純利益	587	—	—	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	581	—	—	—
四半期包括利益	611	—	—	—
1株当たり四半期純利益	53.46円	—	—	—
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末
総資産	13,475	—	—	—
純資産	11,466	—	—	—
1株当たり純資産	1,042.51円	—	—	—

2023年3月期

(単位:百万円)

	第1四半期 2022年4月～ 2022年6月	第2四半期 2022年7月～ 2022年9月	第3四半期 2022年10月～ 2022年12月	第4四半期 2023年1月～ 2023年3月
売上高	3,426	3,635	3,629	3,783
売上総利益	1,109	1,157	1,193	1,085
営業利益	343	521	415	333
経常利益	343	549	535	384
税金等調整前四半期純利益	346	527	531	336
四半期純利益	298	416	438	228
親会社株主に帰属する 四半期純利益	293	407	429	223
四半期包括利益	277	396	525	239
1株当たり四半期純利益	27.12円	37.59円	39.50円	20.54円
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末
総資産	11,948	12,967	13,525	13,883
純資産	10,475	10,899	11,439	11,695
1株当たり純資産	959.68円	995.15円	1,042.96円	1,064.72円